

令和3年12月9日
山梨県福祉保健部国保援護課
課長 砂田 千波
電話 055-223-1454 (内線 3250)

報道関係者各位

旧ソ連抑留中死亡者の御遺骨の遺族への伝達について

旧ソ連抑留中死亡者埋葬地から帰還した御遺骨について、DNA鑑定の結果、身元が確認されましたので、次のとおり遺族に御遺骨を伝達します。

- 1 戦没者氏名 清水 神力 (しみず しんりき) 様
- 2 御遺骨伝達式
 - (1) 日 時 令和3年12月13日 (月) 午後4時から (15分程度)
 - (2) 会 場 県庁本館5階 福祉保健部長室
 - (3) 御遺骨受領者 菊原 千春 (きくはら ちはる) 様 (甲斐市在住)
※清水神力様の御遺族 (孫)
 - (4) その他 御遺族に対する取材は、伝達終了後、お願いします。

3 特定に至った経緯

(1) 埋葬地に係る関係資料概要

ロシア連邦ハバロフスク地方「第1收容所第2支部第2病院」「第3099特別病院墓地」埋葬地(2つの埋葬地が同一区画内に隣接している埋葬地)には、旧ソ連政府より提供された「抑留中死亡者名簿」によると、第1区画216名、第2区画363名の合計579名が名簿記載されており、その提供埋葬図から579名分の埋葬位置が確認できる。

旧ソ連政府等提供資料と厚生労働省保管資料を照合調査した結果、清水 神力様が前述の埋葬地に埋葬されていることが確認できた。

(2) 收容状況

平成13年7月2日から7月28日(第1次)、同年8月2日から8月28日(第2次)までの間、政府派遣の遺骨収集団は、同地方のヴィソコゴールナヤ村にある当該埋葬地に埋葬されていた498柱の御遺骨を收容した。

当該埋葬地については、旧ソ連政府から「抑留中死亡者名簿」と墓穴毎に氏名の確認できる埋葬図が提供されており、收容の結果、498柱の埋葬状況は当該埋葬図とほぼ一致していたが、身元が特定できる遺留品の発掘はなかった。

(3) DNA鑑定の結果

上記(1)、(2)により、当該埋葬地から收容した御遺骨のうち、DNA鑑定用の検体が採取できた370柱とDNA鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、山梨県在住の御遺族と親族関係が存在するとの結果が得られ、清水 神力様の御遺骨と判明した。